

# 新「田原市」発進。

「うるおいと活力のある田園共生都市(ガーデンシティ)」を目指して

田原市街



田原市長 白井孝市

平成17年10月1日、田原市と渥美町の合併により、新「田原市」が誕生し、新たな第一歩を踏み出すこととなりました。

このたびの合併を実現することができましたのも、関係各位の温かいご理解と格別の「ご尽力の賜と心から感謝申し上げます。

本格的な地方分権時代が到来する中、地方自治体においては自己改革を成し遂げ、地方分権の受け皿となる行政能力と財政基盤の確立が求められています。我々はこうした時代の要請に対応するため、このたびの合併を進めてまいりました。平坦とは言えなかった今回の合併を支えたものは、新たな分野・領域に勇気をもって踏み込み、真に自立した地域になるうとするこの地域全体の思い、そして、「渥美半島は一つ」という住民の皆様の熱意が実現に向かわせたものと確信しております。

新「田原市」は、全国有数の農業・工業など活力ある産業と、500年の城下町としての歴史や伝統文化を持ち、伊良湖岬をはじめとする多くの景勝地にも恵まれた、豊かな地域資源を備えた地域であります。

今後は、こうした地域資源に一層磨きをかけ、新市の将来都市像として掲げた「うるおいと活力のある田園共生都市(ガーデンシティ)」の実現を目指すとともに、行財政改革の推進による行政の効率化と質的向上を図り、分権時代を力強く歩む新「田原市」のグランドデザインを、6万6千人の市民の皆さんと一体となって描き、実現に移してまいります。

今後とも、新「田原市」の更なる飛躍と発展に、関係各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます、ごあいさついたします。